

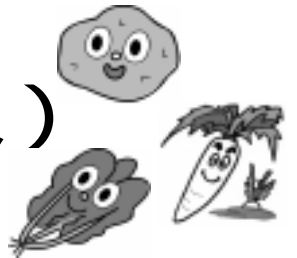
地産地消いわて協同組合協議会シンポジウム

原油高騰・環境・地域格差

あらためて"地産地消"を考えるつどい

2008年2月19日(火)

13:00~15:45



会場 岩手労働福祉会館 5階 会議室

(盛岡市大沢川原2-2-32 電話019-653-8111)



市場競争がすすみ、生産者・消費者の暮らしや経営が厳しさを増す中、石油製品・生産資材の異常高騰の影響や地域格差の拡大がさらに追い打ちをかけています。生産者・消費者がこうした厳しい状況をお互いに理解し合い、要望を出し合う中で、あらためて地産地消のよさ、役割、意義を深め確かめ合う機会とします。

パネルディスカッション それぞれの立場から現在の厳しい現実とそこでの地産地消の取り組み、また、お互いへの要望を出し合います。

生産者 熊谷富美子さん(JA岩手県女性組織協議会副会長、養豚を中心に家族で農業を営む)
菅原 博和さん(岩手中央森林組合参事、木工加工場を経営)
漁業関係者のパネリストも予定

消費者 伊橋 浩恵さん(いわて生協理事、いわい農産研究会との産直交流に取り組んでいる)
コーディネーター 加藤 善正さん(地産地消いわて協同組合協議会会長)

記念講演 「日本における地産地消活動の現状と課題」

永木 正和 先生(筑波大学大学院・生命環境科学研究科教授)

現在の農林漁業の実態、全国の地産地消の取り組みの実践例、今後の地産地消運動の展望などをお話いただきます。

講師紹介 帯広畜産大学畜産学部助教授、鳥取大学農学部教授を経て現職。専門は農業経済学(農業経済学、農業情報学、農村地域開発計画学等)。「消費行動とフードシステムの新展開」など、論文・著書多数。農林水産省の「食料・農業・農村政策審議会経営分科会」委員、「地産地消推進検討委員会」委員長、「全国地産地消推進協議会」副会長など多数の公職をこなし、地産地消の推進に尽力。

参加 先着120名 参加無料

主催 地産地消運動を促進する岩手県協同組合協議会(地産地消いわて協同組合協議会)

構成団体：岩手県農業協同組合中央会 岩手県生活協同組合連合会 全国農業協同組合連合会岩手県本部
岩手県漁業協同組合連合会 JA岩手県女性組織協議会 岩手県森林組合連合会
JF岩手漁青連 JA岩手県青年組織協議会 岩手県漁協女性部連絡協議会
岩手県森林組合青年部連絡協議会

参加お申し込み・お問合せ 岩手県生活協同組合連合会 TEL019-684-2225 FAX019-684-2227